

春頌

別幕

元気な黄金の タマゴたち

国勢調査の結果、本町の人口は僅かではありますが増加しましたしかし、その平均年齢は次第に高くなってきております。

さて、表紙の写真は、元気いっばいスケートに興ずる幕別小学校低学年の良い子たちです。子どもたちは寒さなんのその、頬を真赤にして楽しんでおりました。この元気な子どもたちが、次の幕別を背負って立つ黄金の卵なのです。これら青少年の健全育成が、町政に大きなウエイトを占めているのは、町勢の発展を願うからにはありません。町民の皆さんも、青少年の健全育成に、特に関心をおもってくださいようお願いいたします。

(今月の題字は前原古堂さんに書いていただきました)

1/1971

食会

おい

試食会に参加した方々は、婦人会、農協婦人部、消費者モニターなどのほか町議、食検、農協、町役場の関係者七十五名。参加者には銘柄を知らせず、ジャー番号ごとに一位から四位まで投票していただき、これを集計したところ次

この表でもおわかりのように、七十五名のうちに六十五名が配給米を最下位に投票、配給米の「まずさ」を立証しました。

稲作研究会では、ただ収量が多い、というだけの米をつくっていても時代に取り残される、と、三年前から「うまい風味のある米づくり」を研究、北見でモチ米から選抜された「安育二十七号」、上川農試で作りだした「なるかぜ」を導入して試作、収穫した安育を、幕別温泉ホテルで使ってみたところ、利用者から好評を受けたのにより、力を得、更に正確なデータを得

順位 ジャー番 号と品種	1	2	3	4
1(なるかぜ)	8	50	17	0
2(安 育)	11	19	42	3
3(農林20号)	53	5	11	7
4(配 給 米)	3	1	4	65

表のような結果となりました。

おいしい幕別のコメ



北海道住宅供給公社の旭町団地の第一次宅地分譲は好評のうちに

第一次分譲の場合は、同じ区画に多くの方が申し込んだため、抽選となりましたが、第二次分譲では、申し込み順に分譲しております。希望者は1月20日までに町役場都市振興課に申し出ください。

るために試食会を開催したもの。
なお、試食会に提用した三品種の特長は次の通りです。
〈安育二十七号〉 北見でモチ米から選抜した品種。ねばり、お

よび風味があり、町内で作付している農家も多い。

《農林二十号》 昔から「うまい米」として知られ、かなり作付されていたが、病氣・低温に弱く現在は自家用程度しか作付されていない。

《なるかぜ》 上川農業試験場で作り出した優良品種。低温に強く、農林二十号と変らぬ風味があり、木町稲作の本命。

明年度はリフト建設

依田に完成した幕別スキー場

町では青少年の健全育成について、いろいろと対策を樹てていますが、その一つとして町営スキー場を幕別温泉ホテル南側に設けることになり帯広自衛隊に整地をお願いしておりましたところ完成、去る十二月八日に引渡式をおこないました。

均十八度の傾斜があり、長さ四百メートルの初、中級者むきのスキー場で常時千人は利用出来ることになっております。

このスキー場には、三十級級のジャンプ台一基のほか、初心者用の十八級級ジャンプ台も設けられまた、スキーヤーの休憩施設として六十平方メートルの面積をもつヒュッテ、スキー場の上と下に簡易休憩場が、それぞれ設けてあり近く、十勝スキー連盟主催の大会が、こ



■トンガリ屋根のモダンなヒュッテ

のスキー場で開かれることになっております。

なお、明年度の計画では、リフトを建設し利用者の便をはかるほか、ゲレンデを更に拡張すること



■完成した幕別スキー場と工事完成引渡し式



になっており、スキーを楽しんだのちに温泉で疲れをいやすことが出来ると、十勝管内のスキーヤーから期待されており、一日も早い降雪が待たれております。

幕別町の将来を背負ってたつ青年が一堂に集い、十二月十三日に全町青年祭を町民会館で開催しました。

全町青年祭は「全町の勤労青年が一堂に会し、青年としての研鑽を深め意見発表等を交流するとともに健全な心身を養い、

有好親善の情を深め

明るい社会建設の推進力となるう」という目的のもとに開催したもので、ことしで四回目、この日、

青年男女百二十余名が参加しました。

午前九時に開会宣言ののち、町民憲章および北海道青少年憲章を朗読したのちオリエンテーション

があり、このあと「青年の悩みと喜び」をテーマに五つの分科会にわかれて話しあいをおこないました。

悩みでは、現在大きな問題となっている親と子の断絶を反映して、親との意見対立、家庭での話しあいの不足の問題が提出され、活発な話しあいもたれたほか、仕事上の悩み、賃金闘争とみられる労働闘争の腕章、農業経営の難しさと将来への不

悩みと喜びを話しあう



安、親が認めぬ男女の交際など共通の問題を、助言者のアドバイスを受けながら話しあいを進めました。

また、喜びでは、自分の仕事に満足することが最大の喜びである、と結論づけられました。

このほか、女性は結婚したら男性にしたがうべきである。という強い発言、農村に嫁のきてがない、というが我々には実感として感じない、という農村青年の発言もありました。

青年祭については、この様な集いを年数回もってほしい。スポーツの交流を考えてほしい、分科会のテーマを

幾つか設け、自分の好きなテーマに参加するべきである等々の意見もあり、若者の祭典は盛況でした。写真は分科会のひと駒



玉農業者年金

農業に従事する方々の老後が保障され、張り切って農作業にいそむ人々

障と農業の近代化



どういふ人が利用するか

本町の基幹産業である農業に従事している方々を対象に、こ

の一月一日から「農業者年金」業務が開始されました。農業者年金は、農業者の老後生活の安定を主な柱とし、後継者移譲による優秀な農業経営者の確保、経営の若返り、経営規模の拡大という、社会保障と農業近代化の両面をねらいとしてつくられたもので、農業経営者に贈られた「新春のお年玉」ともいえる有利な制度になっています。また、この基金は、年金とともに離農給付金の交付や、離農者からの農地等の買入れ、売渡し、融資などもおこなうことになっています。以下は、農家の皆さんが待望の農業者年金について、ご説明いたします。

■当然加入 経営面積（農地および採草放牧地の面積）が二畝以上の経営主で、国民年金に加入している人は、すべて加入しなくてはなりません。しかし、将来、農業を続ける見込みのない人や、体が悪いなどで農業を続けられない人は基金に申し出てください。これらの人は加入を免除してもらえます。

■任意加入 ①経営面積が当然加入の規模以下（一畝）であつても、温室やビニールハウスをやったり、その経営に投下する労働力が年間七百時間以上ある経営者。②農業生産法人の常時従事者である構成員（組合員または社員）で、一定の要件に適合する者。

③二畝以上の農家の後継者で、引き続き三年以上農業に従事してきた者。

以上のように、当然加入、任意加入とも、この一月一日現在で五十五歳をこえない人のみ加入出来ます。五十五歳をこえる人は加入出来ません。

年金はいくらもらえるか

さて、支給される年金額に関心をもつ方が多いのは当然のことです。平均的な月額について説明しましょう。

(イ) 経営移譲年金は六十歳から六十五歳になるまでと、六十五歳以降の二本立となります。六十歳から六十五歳になるまでの分は八百円に保険料納付済月額を乗じた額となります。たとえば

八百円×二百四十日（二年）

＝十九万二千元（年額）、月額にして一万六千元になります。

(ロ) 六十五歳以降の分は、八十円に保険料納付月額を乗じた額で、六十歳からの分の一割になります。

(ハ) 農業者老齢年金は六十五歳から終身一本立て、二百円に

謹賀新年

幕別町役場

町長 中島 国男

助役 榎本 梅谷

収入役 佐藤 久蔵

総務課長 金沢 幹彦

企画課長 高橋 良平

税務課長 金内仁太郎

民生課長 小室 丁二

都市振興課長 福田省市

建設課長 二川 豊

農林課長 二川 辰夫

札内支所長 池浦 光男

ほか 職員一同

公区長一同

水道課長 早川 千歳

温泉支配人五十嵐吉三郎

ほか 職員一同

給食センター所長

前田 兼夫

教職員センター所長

佐藤 一馬

委員長 山田 栄

委員 妹尾 太郎

横山 辰雄

景山 倫夫

教育長 高橋 一男

教育次長 杉山 孝

幕別町教育委員会

新春のお年

狙いは社会保

保険料納付済月数を乗じた額、すなわち

二百円×二百四十月（二年）
＝四万八千円（年額）、月額
にして四千円となります。

このように、農業者年金の最低資格期間二十年の人が、六十歳で経営移譲すれば、経営移譲年金一万六千円（月額）の給付がはじまり、その人が六十五歳になると国民年金の定額給付九千六百元と同所得比例給付三千六百元、それに経営移譲の有無にかかわらず納付される農業者老齢年金四千元、お

よび、これまで受けてきた経営移譲年金の一割千六百元の合計、月額一万八千八百円が支給されることとなります。

発足時の有利な取り扱い

では、現在、すでに四十五歳や五十歳の人はどうなるでしょう。この点については、高齢者にたいする経過措置が、とられております、

すなわち、昭和四十六年一月一日現在で三十六歳をこえる者は、

五年から十九年をもって最低資格期間とする特例がもうけられており、また、四十九歳をこえ五十歳をこえない者は六年、五十歳をこえる者は五年間保険料を納めれば良いことになっています。しかも、五年間の拠出で普通の十年拠出分、十年拠出で十三年拠出分の年金が受けられる有利な仕くみとなっています。

六十五歳になっても経営移譲しなかった人は、経営移譲給付の一割に相当する千六百元がありませんから、月額一万七千二百円です

年金については、その給付に要する費用の三分の一を国で負担するほか、当分の間、毎月一人当たり三百二十一円の国庫負担が付きまます。これらをあわせると、実に四二％という他の公的年金にみられぬ高率の国庫負担となります。

農地等の買入れ・売渡し

農業者年金基金は、離農希望者の農地等の買入れ、売渡しおよび融資もおこないます。

①買入れ……年金の被保険者その他の離農希望者の農地等（付帯施設を含む）を買入れることが出来ます。

②売り渡し……買入れた農地等は経営規模拡大、農地の集団化、その他農地保有の合理化に役立つよう、被保険者等に売り渡されます。

③融資……離農希望者から農地

等を買う者にたいしては、長期低利の資金を貸付けいたします。

離農給付金

離農給付金は、農業者年金に加入資格のない（加入免除も含め）五十五歳以上の老齢経営主や、二割以下の零細経営主などが離農にたいし、その農地の全部（ただし〇・一割程度の自留地は残してもよい）を処分した者にかぎり、給付金の額は五十五歳以上で二割の者には三十五万円、それ以外の者には十五万円が支給されます。

なお、以上のほか、それぞれ一定の条件がありますので、くわしい内容は町役場年金係、農業委員会に、おたずねください。

篤志寄付者のお名前

◇幕別商工青年会（木川拓二会長）では歳末たすけあい運動に協力、金二万四千二百八十六円を町社会福祉協議会に寄付しました。

春

青少年問題協議会

会長 中島 国男

副会長 山田 栄

中島 俊通

迎

交通事故ゼロへの提言

新成人者を対象に募集

「地球より重い人の命」が一瞬にして消えさる悲しい交通事故：町民の皆さん総ての願いは、事故のない明るい社会の建設といえるでしょう。

さて、希望に輝く新春を迎え、ことし成人となる方々を対象に、「交通事故防止に対する建設的な提言」を募集いたします。

発表

記

主催 幕別町
後援 幕別町交通安全連
動推進委員会・幕別町交通安全協会

授賞

その他

募集要領

提言内容は「交通

事故防止に関する事」。四百字詰原稿用紙三～五枚程度にまとめ、一月十日までに町役場企画課交通防災係に提出ください。成人式の席上（原稿朗読）。広報まぐべつ紙上に掲載応募者全員に記念品贈呈。不明の点は交通防災係におたずねください。

保険料は月額いくらか

加入者が納める当初保険料は、月額七百五十円となっております。農業者年金の場合は、経営移譲



輝やかしい新春を迎えて

幕別町長 中島國男

町民のみなさま、明けましておめでとうございます。無限の希望を秘めた昭和四十六年の春を、みなさまと、もにお祝いできますことは、このうえもない喜びでございます。

静かに昭和四十五年をふりかえってみますに、昨年は実に多難な年でありました。すなわち、各種の公害、交通事故に加え物価の上昇等々と、急激な経済成長にともなうヒズミが、各般にわたって現われ、これにともない、世情も混沌とゆれ動きました。新らしく迎えた昭和四十六年は、これら諸問題を解決する最も重要な年といえ、また、町政をあずかる者としても、新たな決意で町政を推進せねばならぬと考えております。

さて、昨年も、明るい街づくりのため各種の工事を実施いたしました。幕別大通り南一丁目道路改良工事ははじめ十本にもおよぶ道路の改修および改良工事を実施しました。特に昭和四十三年より継続で工事をすゝめてまいりました明倫農免農道が完成、古舞から糠内までの七千七百四十四坪が立派な道路となりました。今後、この道路の完成によって、かなりの経済効果が現われるものと、期待申しあげる次第でございます。

また、町民のみなさまの生命財産を守る拠点・糠内消防庁舎、千住十二号橋の永久化、明倫簡易水道の新設、青少年の健全育成のためのスキー場建設等々と、明るい健康な街づくりを窮極の目的とし、各種の事業を推し進めてまいりました。これら事業の実施にあたり、町民のみなさまより暖いご支援をいただきましたことにたいし、厚くお礼申しあげる次第でございます。

一方、本町の基幹産業であります農業は、長期予報では低温と予想され、心配されておりましたが農民のみなさまの、たゆまざる努力と、天候が幸いにも順調に経過し無事、収穫を終えることが出来ましたことは、喜びにたえません。しかしながら、一部には投機的な豆作から依然として縁を切ることの出来ない

方々があり、幕別の農業いまだしの惑を持ったのは、ひとり私のみではないことでしょう。どうか、北海道の農業という特殊性をお考えになり、天候に左右されぬ農業経営に努めていただくよう、特にお願いする次第でございます。

このほか、全国的な米の過剰による生産調整という難局に直面いたしました町内の米つくり農民のみなさんのご心労は、さつしてもあまりあるものがございます。旧ろう、これら米つくりのみなさんが、消費者に喜ばれる風味ある米つくりのため試食会を開催したことを知り、我が意を強うした次第でございます。この難局にめげず、祖父から受け伝えられた開拓魂をふりかき、消費者から喜ばれる米つくりの専念くださるようお願い、たし、かつ、町としても出来るかぎり協力いたすことを、こゝにお約束いたします。

輝やかしい無限の可能性を秘めた昭和四十六年。無限の可能性は一人一人の努力によって切り開かれていくものであります。本町といたしまして、過疎化の問題、商工業の振興、次の世代をになう青少年の健全育成問題等々と、町民のみなさまと相たずさえて解決しなければならぬ課題が山積しております。また、各種の公害問題、物価問題等々と、国においても解決しなければならぬ多くの問題があり、昭和四十六年は楽観はゆるせない年とも言えましょう。

町といたしましては、生産と生活が調和した豊かな街づくりのため懸命の努力をいたす所存でございますが、町民のみなさまにおかれましては、健康に留意し、昭和四十六年が名実ともに輝やかしい年となるよう、積極的なご努力を期待してやみません。

最後に私とさせていただきますが、八月以来、町政の執行からはなれ、みなさまに、たいへんご心配をおかけいたしました。お陰様で元気を回復いたしましたことを、ご報告申しあげ、新年のごあいさついたします。



写真 本町の藤平清志さんから、交通安全のために使ってほしい、と金一万円が寄付されました。町交通安全協会では、写真のような交通安全標識を作成、街灯に取り付けました。

スリップ事故は防げます

交通事故は依然として発生件数

横すべりと逆ハンドル操作

死傷者ともに増加を示し、特に冬期間の滑りやすい路面にたいする運転技術、方法の未熟による事故が多発しています。ただいま、冬の交通事故をなくする運動が全道一斉に展開されていますが、どうしたらスリップ事故を防止出来るか皆さんとともに考えてみたいと思います。

すべりやすい平たん路での発進

- ①加速を中止する ②エンジンブレーキで車の速度をおとす。
- ③ハンドルを僅かに操作して後輪

氷雪路でも徐々に発進しようとすれば夏タイヤでも発進することが出来ます。このことから考えて氷雪路での急発進はスリップの原因となり、冬期間の発進は徐々にすることが最も大切といえます。



の進行方向に前輪を向け横すべりを防止する（走行中に車の後部が右側に振れてきたとき、ハンドルを僅かに左に操作する。ハンドルを握ったままであれば前輪には後ろ向きの抵抗が作用するので、いっそう横すべりが激しくなる）

④横すべりの落ちついたところでハンドルを右に操作して進路を元の方向にもどす。

この③④の操作が、逆ハンドルあるいはカウンタ・ステアと呼ばれる運転操作です。

下げることを忘れてはなりません 深雪路からの発進

長時間駐車している間に雪が積ってしまったり、車輪の接地部が凹みにはまってしまい、むぞうさに発進しようとしたため、しだいに凹みが深くなり発進不能といった事態をよく見かけます。発進の方法としては

①小刻みの前進と後退を数回おこなってタイヤ接地面を踏みつけその面積を広げるようにする。この場合、アクセル・ペダルをあまり踏み込まない事が大切である。

②前進、後退して凹みの中が広くなり反動が大きくなってきたら、一番反動が大きくなる瞬間を利用し発進します。③それでも発進できないときは駆動輪の前後をスコップで掘り凹みの中をひろげ①の動作をくりかえし発進する

坂道での発進

スリップを少しでも少なくするため駆動輪の荷重を増すために重いものをのせるとか、タイヤをスパイク・タイヤに取りかえ、やむを得ず停車する以外は坂の途中で停車しないことが最も大切です。なお、駆動輪の空気圧を

氷雪路上の制動停止

北海道交通安全対策事務局で実施した氷雪路上での制動停止距離実験結果は下の表の通りで、スパイク・タイヤの場合以外は正常な方向で停止することは出来ませんでした。

また、氷雪路での急制動はきわめて危険であるが、これをいくらかでも運転操作上から防止する制動方法は、踏力を加減するポンピング・ブレーキを使うほかありません。

路面・ タイヤ	氷		雪	
	スパイク	スノー	スパイク	スノー
速 度				
30	29	47	14	22
40	45	79	25	38
50	68	114	35	53
60	95	150	50	67
70	138	198	64	90

せん。なお、氷雪路では特に次の点にご注意ください。

- ①急制動は絶対さける ②制動する際はエンジン・ブレーキを最大限に利用する ③ポンピング・ブレーキを活用する ④スノー・タイヤ、スパイク・タイヤ、チェーン付タイヤでは性能が異なることを念頭におくこと ⑤荷重配分に注意すること ⑥ブレーキの片ぎきのないよう調整する ⑦左右タイヤに空気圧のアンバランスがないようにする ⑧車間距離は普通の二倍以上（約六十メートル）確保すること ⑨高速走行では氷雪路の制動はほとんど不可能と考えること（氷雪路では時速四十キロ以上を高速と考えること）